縁(世だより)100.220

令和 7年10月号



エダナシツノホコリ

- 季節の花(カナムグラ(万葉名:八重葎))
- 水生昆虫の話 (オジロサナエ)
- 小さな世界こけ(コケの雄株タイ類の告精器 II)
- ○研修会のご案内
- お知らせ・ご案内
- 展示会





TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843 URL https://ryokka-c.jp

季節の花

カナムグラ (万葉名:八重 葎)

「思ふ人来無になど知りせば 八重葎(やへむぐら)

覆(おほ)〜る庭に 玉敷(たまし)かましを」 作者不名 万葉集 巻 11-2824

これを訳しますと

(思いこがれているあの人が来られると知っていたら

やえむぐらが茂って荒れたこのお庭に、玉を敷いてきれいにしておきましたのに 貴方が長い間おいでにならないので、庭もすっかり荒れ果てたままになってしまいました。)

万葉の時代の八重では現在のカナムグラのことで、現在の雑草のヤエムグラはアカネ科の春の草で、葉が車輪状に輪生し、5月頃には枯れてしまいます。

カナムグラはアサ科カラハナソウ属の1年草で北海道 ~九州の荒れ地や川原など日当たりの良い場所に自生 するつる植物です。中国大陸、台湾にも分布しています。

和名の「鉄葎(カナムグラ)」は、茎を引っ張っても針金のように強いところからつけられました。

雌雄異株で茎から葉柄にかけて下向きの小さな鋭い トゲがあり、他の木や草に絡まって繁茂しています。

葉は5~7 裂に深く切れ込んだモミジの葉の様で表面に 粗毛があります。



カナムグラ

花は小さく5弁の白緑色で、8~10月に開花します。

カナムグラの花粉はブタクサ、ヨモギと並び秋の花粉症の原因となっています。 健胃薬としても利用されています。ビールの香付けに用いるホップは同属ですが、カナムグラに は香りや苦みがありません。(上村)

水生昆虫の話

オジロサナエ

日が暮れると、草むらから秋の虫たちの奏でる賑やかな合唱が聞こえてくる季節になりました。 秋のスタンプラリーなど、ひろしま遊学の森でも秋のイベントが盛りだくさんです。

さて、先月に続きまして、8月に開催した緑化センターの「水生昆虫を探そう」のイベントで観察した水生昆虫の中から「オジロサナエ」のヤゴをご紹介します。

オジロサナエ(トンボ目サナエトンボ科)は、日本固有種のほっそりとした可憐なサナエトンボの仲間です。

青森県を除く本州、四国、九州に分布していて、特に西 日本では広く分布しているようです。

成虫の体長は約40mm程度で黄色と黒のツートンカラー。 腹部と胸部は黒く、黄色い横縞があり、胸部の側面にはY 字の模様があります。



オジロサナエのヤゴ

また、オスのしっぽの先が白いので「尾白早苗」とネーミングされたようです。

成虫の生息域は、おもに丘陵地や低山地の河川上流部から源流部にかけての渓流など水質が比較的きれいで水際に植物が繁茂する流水域ですが、ヤゴは流下するので、上流域~中流域で見ることができます。ちなみに中流域で羽化した未成熟個体は、近くの林などに移動して、上流のほうへと移動しながら成熟します。

ヤゴの期間は2年程度で、主に、山間の渓流~河川中流の岸に近い部分の砂泥底に浅く潜った状態で生活しています。

終齢幼虫の体長は約20 mm。写真のヤゴは12齢幼虫で約9 mmくらいでした。少し深緑色がかったような色合いと、何より最大の特徴が触角のかたちです!他のサナエトンボのヤゴと比較すると、かなり大きな三角おむすびのような形をしています。また、触角の付け根と、腹部の背面と先端、脚にクリーム色の模様があるので、とてもわかりやすい種でもあります。

これから秋から春にかけて大きく成長する時期なので、本物が観察したい方は、ぜひ比較的見つけやすいこの時期からがオススメです。(西村)

小さな世界こけ

コケの雄株

タイ類の造精器Ⅱ

9月号では造精器を①茎の先に作るもの、②半月形のくぼみに作るもの、③葉の体の表面(背面)に埋まっているものとして、葉状体のマキノゴケ、ホソバミズゼニゴケ、ハタケゴケを紹介しましたが、今回は④葉の表面(背面)に盤状に作るもの、⑤雄器托に支えられて傘のように作るものを紹介します。

造精器の集まった器官を**雄器床**と言い、雄器床を支える柱を**雄器 托**と言います。

ジャゴケ、ヒメジャゴケはどちらもジャゴケ科で雌雄異株です。 雄株の葉の先端に、柄のない盤状の雄器床がいぼ状に盛り上がります。

ジンガサゴケはジンガサゴケ科で雌雄同株です。

りやすい浅い盤状(円盤形・波状縁)になります。

雄器床は葉状体の先端、又は腹面から出た短枝につき、無柄で 盤状です。

ケゼニゴケは ジャゴケとゼニゴケの中間的な科、ケゼニゴケ科で、 雌雄異株です。

雄器托は葉の先端につき、柄の長さは約 5 mmと極めて短く目立ちません。その上にできる雄器床は円盤状で周囲に毛が密生します。

ゼニゴケ、フタバネゼニゴケは、どちらもゼニゴケ科で雌雄異株です。 長さ1~2 cmの雄器托の上に雄器床を作ります。雄器床は水が溜ま

胞子体や雄器床の形を覚えておくと、よく似たコケの判別のヒント になるのではないでしょうか?(山根)



ジャゴケゴケの雄器床



ジンガサゴケの雄器床



ケゼニゴケの雄器托



フタバネゼニゴケの雄器托

研修会のご案内

○ 10 月 3 日(金) 『10 月の植物観察会』

散策路を歩きながら植物を観察します ※ 自由参加、無料

10:00~14:00 第3駐車場 集合

10:00~12:00 管理事務所前 集合

講師:元NHK文化センター

○ 10 月 5 日(日) 『秋のきのこ教室』 園内で自由にきのこを採集し、午後から学習室に持ち寄り、鑑定します。 講師:きのこアドバイザー

川上嘉章

アシスタント 上村 恭子

※自由参加、無料、採集用カゴ持参 ○ 10 月 12 日(日) 『深まる秋の植物観察会』

散策路を歩きながら植物を観察します

※自由参加、無料

10:00~12:00 第5駐車場 集合

講師:環境カウンセラー

自然観察指導員 和田 秀次

○ 10 月 19 日(日) 『こども写生大会』

園内で自由に絵を描きます

9:30~14:00 管理事務所にて随時受付

審 查:元中国新聞図画教室指導審查員

※自由参加(審査対象は小学生以下)無料、描画道具持参(画用紙以外) 雨天の場合10月26日(日)に順延

横山 直江

○ 10 月 26 日(日) 『つづらふじでカゴ作り』

作り方の基本を学び、実践します

※ 要予約(先着 15 組)、材料費 2,000 円

○11月1日(土) 『11月の植物観察会』

散策路を歩きながら植物を観察します ※自由参加、無料

○ 11 月 3 日(月·祝)『自由工作塾』

自然の素材で自由に工作

※ 自由参加(随時受付)、材料費1作品100円

11月3日(月・祝) 『ネイチャーゲーム』

さまざまな自然の遊びを体験しましょう ※ 自由参加(随時受付)、無料

10:00~14:00 学習室 集合

講師:つづらふじ造形作家

飛河 道雄

10:00~12:00 管理事務所前 集合

講師:緑花文化士

横山 直江

10:00~15:00 イベント会場 集合 講師:緑化センターボランティア

ふれあい湧

10:00~15:00 イベント会場 集合

講師:広島市

シェアリングネイチャーの会

☆ お知らせ・ご案内 ☆♪

学習展示館は工事のため、ご利用の方にはしばらくの間ご不便をおかけします。

森のふれあい動物園

10月26日(日) 10:00~15:00

餌やり体験やだっこでかわいい動物たちとふれあおう!

- ·事業所名 みんなの牧場 · 所在地 東広島市河内町入野 6191-5 ・種別展示 · 登録番号 第 245004号 · 登録年月日 平成26 年 12月 10日 ・有効期限 令和11年 12月 31日 · 取扱責任者 荒古江美穂

ひろしま遊学の森

スタンプラリー2025 秋 10月 11日(十)~11月24日(月・振休)

県緑化センターと市森林公園でスタンプを集めてプレゼントゲット!

・ もみじ祭り 2025

10月25日(十)~11月16日(日)

期間中もみじクイズラリーでプレゼントゲット!

もみじ祭り お楽しみイベント 11月3日 (月・祝) 10:∞~15:∞

場所;管理事務所駐車場•苗畑

もみじクイズラリー、ノルディックウォーク、自由工作塾、草花販売、キッチンカーなど

◎ 展示会

場所: レストハウス (ボード展示)

~10月17日(金) ・野の花水彩画展

場所: レストハウス (ガラスケース展示)

・つづらふじ手作りカゴ作品展 ~10月 26 日(日)







